

第30回

福島県建築文化節

(平成25年度)

—— うるおいとやすらぎの

美しいまちづくりを求めて ——



主 催

福島県・(株)福島民報社・(一社)福島県建設業協会・(社)福島県建築士会

後 援

(一社)福島県建築士事務所協会・福島県建築設計協同組合・
(一社)福島県空調衛生工事業協会・(一社)福島県電設業協会・
(一財)ふくしま建築住宅センター・福島県市長会・福島県町村会

審査委員

長澤 悟	東洋大学理工学部建築学科教授
柳澤 陽子	建築家
北川 圭子	北海道工業大学客員教授
渡部 和生	建築家
手塚 由比	建築家
早川 博明	福島県立美術館長
矢森 真人	福島民報社常務取締役

総評

福島県建築文化賞は、東日本大震災により2年間中断していたが、今般、長年にわたって人々が築いてきた建築文化を確実に継承するとともに、震災からの復興に寄与する作品に光を当てるため、今年度より表彰を再開することとなった。それはまた30回の節目を迎えるものともなる。これまでの応募者の方々の努力の積み重ねで賞が広く受け止められるようになり、また受賞作品群が県内各地の建築文化を作り上げてきたことについて、はじめに感謝したい。

今年の応募作品は合計52件で、うち公共建築物が30件、民間建築物が22件であった。用途別では、学校教育施設が16件と最も多く、次いで文化・スポーツ施設等が11件、福祉・医療施設等が5件、リゾート・観光・宿泊施設等、商業施設等、庁舎・事務所等が各4件、複合施設、古い建築物の修復が各3件、工場等、建築物群又は建築物等が各1件であった。また、地域別では、浜通り8件、中通り27件、会津17件であった。

応募傾向として、公共の作品が多かったこと、学校教育施設が特に多かったこと、地域的には震災や原子力災害の影響もあってか、例年と比較して浜通りからの応募が少なかったことなどがあげられる。

一次審査は8月9日に公開で、書面による現地審査の対象作品の選考が行われた。審査方法は、事前に各審査委員が全ての応募書、図面、写真に目を通し、現地審査の候補として推薦する作品を11点以内で投票した。次いで、審査委員の多くが投票した作品や、少数の投票であっても強く推薦したい作品について意見を述べ合い、内容を確認するとともに、共通理解を深めた。議論を尽くしたところで改めて投票を行い、最終的に13作品を選定した。その内訳は、公共建築物が8作品、民間建築物が5作品であり、地域別には、浜通りが3作品、中通りが8作品、会津が2作品であった。

第二次審査は9月中旬の3日間にわたって、一次審査で選定された13作品について、現地審査が行われた。各審査委員は、周辺環境との調和、建築物のデザイン・機能性、本県の復興に対する貢献度など、賞の基準に照らし多方面から評価を行い、正賞、準賞、優秀賞として5作品、特別部門賞として3作品、復興賞として3作品を、評価理由を添えて推薦した。

最終審査は11月12日に、7名の審査委員全員出席のもと開催された。はじめに各審査委員から推薦のあった13作品を対象に、評価の順位や理由などについて、改めて委員間で真摯かつ率直に意見交換を行った。本賞の趣旨に遡る検討、建築の持つ力などについて議論が重ねられた。推薦する作品の評価が拮抗し、議論が白熱する場面もあったが、最終的には全会一致で、下記の通り、正賞1点、準賞1点、優秀賞3点、特別部門賞3点、復興賞3点の受賞作品が選定された。

ここに各賞の作品選評をまとめて報告する。詳しくは受賞作品ごとの講評を参照されたい。

正賞の『白河市立図書館』は、小峰城を望み、大正時代の駅舎に接する景観計画重点地区という環境を捉え、その核となる建築として、大らかな大屋根によるバランスのとれたプロポーション、大きなガラス面による開放感など、高い技術力に裏打ちされた品格と存在感を備えている。管理者の創造的な取組を生み出している点も評価された。

準賞の『長楽寺禅堂』は、禅堂という伝統的建築を、シンプルな形態と漆喰、ガラスの材料により現代風に再構築し、古刹の境内の一角にあるという環境と調和させながら、非常に端正なディテールで、地域にも開かれた心地よい空間を創出している。

優秀賞には、『伊達市立保原小学校』、『南相馬市立中央図書館・市民情報交流センター』、『いわき幼稚園』の3作品が選ばれた。

『伊達市立保原小学校』は、立体的で斬新な形態の中に、明るく豊かな教育空間を内包し、学校を中心に市民活動施設として生き生きと利用されており、景観まちづくりのシンボリックな建物となっている。

『南相馬市立中央図書館・市民情報交流センター』は、年代を超えた市民が豊かな時間を過ごし、交流を生み出す場として発想豊かに空間を作り込んでおり、利用者及び管理運営者の視点から隅々まできめ細かな配慮がなされている。

『いわき幼稚園』は、周辺環境と一体化したのびやかな形態をもち、内部と外部との境界や保育室とパブリックスペースとの境界が連続した、子どもたちが成長する場としてすがすがしい空間構成がなされている。

特別部門賞には、『飯坂温泉「旧堀切邸」』、『会津能楽堂』、『アドリア 北出丸カフェとその周辺地域』の3作品が選ばれた。

『飯坂温泉「旧堀切邸」』は、歴史的に重要な建物を中心として周辺の街路、水路、景観が総合的に修復・再生され、公園的な機能として観光客にも地域住民にも共に開かれている。

『会津能楽堂』は、会津藩時代の伝統文化を受け継ぐ建築物が、関係者の熱い思いを受け、設計者と施工者の熱心な探究により蘇ったかのような建物で、福島県の宮大工の質の向上にも繋がるのが期待される。

『アドリア 北出丸カフェとその周辺地域』は、時間を経た木の力にこだわるとともに、漆喰塗壁などの職人の技が活かされ居心地のよい空間を備えている。木造のバス停も含め、地元企業の地域に貢献しようとする思いが伝わってくる。

復興賞には、『郡山総合運動場開成山野球場』、『「ロハスの家」群』、『村民保養施設さぎり荘』の3作品が選ばれた。

『郡山総合運動場開成山野球場』は、増築・改修により公園のイメージを一新している。防災拠点としての機能が豊かな発想のもとに備えられ、東日本大震災では市庁舎が被災した際に、災害対策本部や避難所として大きな役割を果たした。

『「ロハスの家」群』は、「福島」の気候・風土の中で、再生可能なエネルギーや資源問題を地道に検証し、県内外へ実験経過やデータを発信するなど、原発のない復興を目指すとともに、教育的役割も果たしている。今後の成果がさらに期待される。

『村民保養施設さぎり荘』は、過疎の村において、自然エネルギーを有効に活用しながら、地域の活力やコミュニティの再生・維持・形成を図り、自治体復興の一助となっている。

最後に、今回の応募作品は、周辺環境に調和した建築デザインや技術的に質の高いものが多かった。また、現地審査においては、どの作品でも構想・計画段階に関わった担当者が嬉しそうに説明してくださるのが印象的であった。建築文化はひとりの設計者によるものではなく、特に公共建築は多くの人に関わって生み出されるものであり、それが大切であることが実感された。

今回創設された復興賞の選定については、被災者や地域の復興に寄与しているものを広く取り上げる結果となった。

惜しくも選外となったが、『えぼか(本宮市民元気いきいき応援プラザ)』は、高齢者から未就学児まで幅広い交流を目的とした建物で、コミュニティの維持・形成に効果が期待できる施設として、『相馬市立中村第一小学校』は、歴史的街並みと伝統的なたたずまいとの調和を図った建物で、木を多く使った優しい感じが好ましい作品として、ともに建築主、設計・施工者の姿勢が高く評価された作品であったことを付記する。

受賞作品の紹介

◆ 建築文化賞



白河市立図書館……………白河市

(建築主) 白河市
 (設計者) 株式会社 第一工房
 (施工者) 県南・三金特定建設工事共同企業体(建築)、車田・白河特定建設工事共同企業体(電気)、山田・白河特定建設工事共同企業体(暖冷房衛生設備)

小峰城を望み、大正時代の駅舎と接する、市の景観計画重点区域に位置する建築として、ガラスの上に浮いたように見える大屋根が、エッジを効かせたシャープな建物の印象と、美しいスカイラインを生み出しており、周囲の景観の中心として存在感を示している。

大きく張り出す庇空間は、大きなガラス面に対して粗い碎石敷の犬走りが効果をあげ、図書館の内部と外部をやさしく繋げ、建物周りの開かれた外構計画と相まって、図書館での豊かな時間を期待させながら人々を招き入れる。

内部は、トップライトの光がゆるくカーブした張弦梁の天井面を照らし、やわらかい光で包まれたおおらかで静かな空間であり、図書館にふさわしい品格の高い空間を創り出している。

駅利用者も含め、誘われるように立ち寄る人、図書館利用を目的として訪れる人の双方に飽きない空間を提供しており、図書館利用者も増加しているという。また管理者も自由度の高い、美しい空間に対して、喜びを持って活動している様子がうかがえた。

白河駅や広場に隣接するという条件を踏まえ、都市景観の形成と市民の利便性を優先させた点は高く評価でき、技術に裏打ちされた洗練性ととともに、建築の力、奥深さをあらためて感じさせられる作品であり、正賞に相応しい。

◆ 建築文化賞準賞



長楽寺禅堂……………福島市

(建築主) 宗教法人 長楽寺
 (設計者) 株式会社 竹中工務店 設計部
 (施工者) 株式会社 竹中工務店 東北支店

伝統的建築を現代的に再構築した佳品である。一見禅堂とは思えないモダンな外観の建物であるが、歴史ある寺の境内で木立の後ろに見え隠れするように立ち、古さと新しさが共存する姿は、慎ましく好感が持てる。周囲の景観要素を巧みに活用し、下階の開放空間の広間と上階の漆喰塗の閉鎖空間の坐禅堂とを立体的に組み合わせた建築構成の中に、そこを訪れ、過ごす人の行動や心持ちを多面的に追求している。

一方で外部との関係を極力抑えつつ、開かれた精神を促すようなデザインは質が高く、伝統性を現代的に解釈した優れた作品となっている。1階のガラス貼りの無柱空間は、緑豊かな屋外空間と一体化し、自然とともに集う開放的な空間を創り出している。このスペースは、一般市民の多目的な利用が想定され、実際に地域の人々の交流拠点として生かされている。東日本大震災の際には、避難場所としても機能したことは特筆できる。

受賞作品の紹介

(順不同)



◆ 優秀賞

伊達市立保原小学校…………… 伊達市
 (建築主)伊達市
 (設計者)大野秀敏+吉田明弘+アプルデザインワークショップ
 (施工者)〈校舎棟〉佐藤・山崎・酒井東栄特定建設工事共同企業体(建築)、
 大槻・吉田・齋藤特定建設工事共同企業体(電気)、
 温調・東洋・日栄特定建設工事共同企業体(機械)
 〈放課後児童クラブ棟〉佐藤工業株式会社(建築)、
 南やまき電設工業(電気)、南志賀設備工業(機械)

大規模校の建築計画に必要な配慮について、学校、地域住民、行政が長年にわたり話し合い、多様な教育空間と市民活動施設の可能性を追求し、実現している。
 全体的に白い大きなボリュームの建物に、伊達市のイメージカラーの青と黄色が配され、シンプルな外観を引き締めている。内部空間も、白を基調としながら、建具や壁に木がふんだんに使われ、温かな質感とともに音響や展示にも効果を発揮している。
 学校としての機能だけではなく、地域のイベントホールや集会所的な要素も合わせ持つ、地域のシンボリックな施設となっている。



◆ 特別部門賞

飯坂温泉「旧堀切邸」…………… 福島市
 (建築主)福島市
 (設計者)有限会社 鈴木設計
 (施工者)会津建設 株式会社

飯坂温泉街の再生を目的に、旧豪商農家の建築群を再生・復活させたものであり、観光や文化継承の場として穏やかな空間を創出している。同時に、近隣住民にとっても開かれた公園としての機能を持たせた構想は高く評価できる。
 様々な分野の専門家の協働体制により、その歴史や情緒を尊重するための多面的な提案がなされ、建築群としての魅力を高めている。
 周囲の街路や景観、街並みの改善の起点となる役割も果たしており、本県のみならず我が国の木造建築の保存・活用、そして建築文化の継承を示す好例であろう。

◆ 優秀賞

南相馬市立中央図書館・市民情報交流センター
 …… 南相馬市

(建築主)南相馬市
 (設計者)株式会社 寺田大塚小林計画同人
 (施工者)株式会社 竹中工務店 東北支店

駅前大通りに面する要の位置において、中心市街地活性化の誘因施設となるとともに、図書館機能を中心に据えた市民の交流拠点となっている。
 十数回に及ぶワークショップを実施するなど、管理者、住民の声を十分に反映し、隅々まで徹底して空間を創り込む計画・設計の密度の高さがうかがえる。館内随所にアルコーブを利用した休憩スペースが配され、図書館に用意された性格の異なる様々な閲覧席とともに、職員の手で人を待ち受ける場所づくりが行われ、年代を超えた「みんなの居場所」となっている。
 都市型施設としての利便性、機能性、都市景観を豊かに創出するための工夫がなされており、今後の公共施設の在り方を示した作品として、高く評価できる。



◆ 特別部門賞

会津能楽堂……………会津若松市
 (建築主)能楽堂建設協会
 (設計者)有限会社 桃李社 都市・建築設計事務所
 (施工者)会津土建 株式会社

会津藩時代の伝統文化を受け継ぐ建築物が、市民の「能」に対する熱意、設計者の研究、現代の宮大工の熱心な探究により蘇った。美しいラインの屋根と堂々たる姿の能舞台には、技術者の知恵と技能が惜しみなく注ぎ込まれている。
 能楽という伝統文化の正しい理解やその建築に関する十分な研究、伝統的工法の実現に向けた優れた材の選定と大工の職人技など、この建物に対する関係者の思いがひしひしと伝わってくる。伝統技術の継承や宮大工の力量の向上にも繋がる作品である。



◆ 優秀賞

いわき幼稚園……………いわき市
 (建築主)学校法人 いわき幼稚園
 (設計者)株式会社 K計画事務所
 (施工者)株式会社 関根工務店

沿岸地域に固有の気候、風土を踏まえ、空調を使わない方針ということで、窓が大きく開放できるようになっているため、教室から半外部へと空間が連続し、子供達がデッキ空間をのびのび走り回ることができる。窓を全開すると、室内なのか外なのか判別がつかないくらいに風が抜けて、実に気持ちが良い。
 園舎の木の仕上げによる内部、半外部、外部の木造デッキ空間を連続させたりボン結びのような平面形は、自然の風や光と触れ合いながら子供たちがすくすくと育つ環境を生み出している。



◆ 特別部門賞

アドリア 北出丸カフェとその周辺地域
 …… 会津若松市

(建築主)会津土建 株式会社
 (設計者)会津土建 株式会社 一級建築士事務所
 (施工者)会津土建 株式会社

鶴ヶ城の北出丸に位置し、城へのアプローチの起点としての価値を読み取り、豊かな時間を過ごすことのできる空間を創り上げている。
 外観には漆喰や石をふんだんに使い、城下町にふさわしい趣を醸し出している。
 街灯やバス停にまで気を配り、樹木を植えたり、お茶を飲めるテラスを用意したりと、外部環境が豊かになる工夫もなされている。
 サクラとケヤキの銘木を生かした豊かな内部空間からは、木の素晴らしさを多くの人々が享受でき、時を忘れて憩いたくなるカフェである。

受賞作品の紹介

30回を振り返って



◆ 復興賞

郡山総合運動場開成山野球場…………… 郡山市

(建築主) 郡山市
(設計者) 鹿島建設 株式会社 建築設計本部
(施工者) 鹿島建設 株式会社 東北支店

60年以上も前に建設された野球場は、年数からすると取り壊しも考えられるが、市民の財産として継承しようとした点をまず評価したい。大規模なスポーツ施設は、堅牢でデザイン性の薄い施設になりがちであるが、この施設を囲む公園が桜の名所であることから、増築する2階席の段裏を、桜の花びらをモチーフにアルミパネルで化粧カバーし、親しみのあるデザインに努めている。1階のダグアウトやブルベンをグラウンドと同レベルで結ぶなど、防災拠点としても活用できるよう配慮され、実際に東日本大震災で市庁舎が被災した際には、市の災害対策本部や避難所として機能し、市民・被災者の生活に大いに役に立った。

(順不同)

◆ 復興賞

「ロハスの家」群…………… 郡山市

(建築主) 日本大学工学部
(設計者) 「ロハスの家」プロジェクトチーム
(施工者) 株式会社 蔭山工務店

この建築群は、震災前から「福島」という特定の地域で、サステナブルな建築の可能性として、エネルギー問題のエッセンスをタイプ別に取り出し、1つずつ地道に検証を試みている。この建築群から脱原発の新エネルギー導入の重要性、小規模建築にも適用可能な地中熱、雨水利用システムの可能性、教育現場でのサステナブル思想実践の必要性などのメッセージを受け取った。人材流出が続く福島において、県内外の子供たちがこれらメッセージに触発され、県内の大学に学び、原発のない復興を目指し、様々な社会活動に広く繋がっていくことを期待する。



◆ 復興賞

村民保養施設さざり荘…………… 鮫川村

(建築主) 鮫川村
(設計者) 有限会社 ウエガイト建築設計事務所
(施工者) 陰山建設 株式会社

山間の郷を意識した外観デザインであり、設計者の土地に対する愛着が感じられる。間伐材を薪として使用する試みや、村内で伐採された木材の利用など、環境対策や村の活性化も十分考慮されている。地元産木材を要所に活用した親しみやすい内部空間、機能性を備えたシンプルなデザインは、里山のコミュニティの育成を促進させる。過疎の村において、自然エネルギーを有効に活用しながら、地域の活力やコミュニティの再生・維持・形成を図り、自治体復興の一助となっている。



「建築文化県・福島」

千葉工業大学建築都市環境学科
教授 古市 徹雄

福島県建築文化賞は今回で30回目を迎える。心よりお祝いを申し上げたい。昨年、一昨年と表彰を中断したため、年数的には32年目となるわけでの先見性は敬服に値する。

全国に建築の賞と名の付くものはかなりの数があるが、建築文化賞(建築は文化である)という名称を付けたのは福島県が最初のようなのである。

全国にある建築文化賞の命名は、福島から影響されたに違いない。

30回続くとこれは歴史と言える。

継続は力なり。是非、福島の文化を更に高めて欲しい。

この伝統ある賞に私も微力ながら第20回から29回まで審査員(うち、28,29回は審査委員長)として関わる光栄に浴した。

第16回では棚倉町文化センターで正賞を、第19回では北会津村役場庁舎で優秀賞を受賞することができ、以後の活動に大きな自信を与えてくれた。

調べてみると福島県は偉大な建築文化の歴史を有している。

先日、歴史家の藤森照信氏と話をしていた郷里の棚倉町の話をするに「棚倉藩は建築家辰野金吾の先祖が仕えた所だ」といわれた。

棚倉藩の第3代藩主が唐津に移封された時に辰野金吾の先祖もともに唐津に入ったそうだ。辰野金吾は東京駅を設計した日本近代建築のパイオニアだが彼の妻の妹は会津の白虎隊から東大総長になった山川健次郎の妻、つまり辰野と山川は義兄弟になる。その辰野の東京駅を批判し、20世紀近代建築の巨匠フランク・ロイド・ライトの片腕となりライトの最高傑作と言われる帝国ホテルを、後に自由学園、甲子園ホテルを完成させた遠藤新は相馬郡福田村(現新地町)の出身である。

日本近代建築史の中に燦然と輝くメタボリズム運動の旗手大高正人も三春の出身である。

福島は建築文化の県なのである。そこに生まれた将来を担う人々にはその大きな誇りを持ち続けて頂きたい。

福島は今、東日本大震災及び原子力災害により未曾有の困難に直面している。

県民が将来への希望が描けるまちづくり、建築づくりが復興の一助となる事を期待したい。

過去の受賞作品紹介

県北



第6回 建築文化賞

福島県立美術館・図書館

福島市

(建築主) 福島県教育委員会
(設計者) 美術館：株式会社 大高建築設計事務所 図書館：株式会社 石本建築事務所
(施工者) 美術館：鹿島建設 株式会社 東北支店 図書館：株式会社 大林組 東北支店

福島県立美術館・図書館は信夫山のふもとの現在の地に開館してからこれまで約30年の間に、多くの方々に支えられ、美術館は30万人、図書館は660万人を超える方々にご来館いただいている。これからも県民をはじめ多くの方々に親しまれる施設としてありつづけるためにも、美術館では収蔵作品の充実、調査研究活動、魅力ある常設展・企画展の開催と教育普及活動、図書館では資料の充実と読書環境・学習環境の整備に努めていきたい。

福島県教育委員会

昭和56年から4年間、美術館・図書館の総括監督員として福島に通いました。当時新幹線開通前で、徹夜で図面をつくり早朝上野駅から特急に乗り込んだのを今では懐かしく思い出します。基本設計では山をいかした配置・外観計画、展示室まわりの諸々の要求にいかに応えるか、だいぶ腐心しました。県立美術館、図書館という単体でもかなりの規模となる建築で外壁タイルを共通のものを使用するとか、景観の調和を図りながら石本事務所さんと設計を進めることが出来たこともいい結果を生んだ要因だと思います。

その後審査委員を勤めましたが、今後とも県の建築文化の発展を心よりお祈りいたします。

元大高建築設計事務所 二瓶博厚(東北工業大学名誉教授)

過去の受賞作品紹介

県中



第23回 建築文化賞

三春交流館 まぼら

田村郡三春町

(建築主) 三春町
(設計者) 株式会社 大高建築設計事務所
(施工者) 株式会社 大林組 東北支店

三春交流館「まぼら」は、中心市街地の活性化を促進するとともに、マチ(地域商業)とムラ(地域農業)の結びつきが深まる場、ヒト・モノ・情報の交流の場、町民の文化・学習・展示活動の場など幅の広い活用に大きな期待をするとともに、地域に密着した小規模ホールのプロトタイプとなる施設として建設されました。

特に、景観に配慮し、街並景観や賑わいの演出を重視し、夜間においても窓や照明効果により、賑わいを創出しています。

三春町長 鈴木義孝

企画の段階から竣工まで10年以上の間、三春町をはじめ実際に施設を使用する市民団体の方々との意見交換などで、信頼関係を築いて来られたのが成功した最大の要因ではないかと思う。設計に際しては常に「小さくても本物を」ということに拘った。

演劇から音楽まで幅広い利用に応えられるよう、遮音や残響といった施設の基本性能の確保と、ホール棟と事務棟を分節して施設のボリュームを抑え、低層の建物が多い中心市街地の景観との整合に苦心した。

子供たちからプロの演奏家まで幅広く満足していただける施設になったと思う。

元大高建築設計事務所 坂田充弘(現 日本設計)

過去の受賞作品紹介

県南



第14回 建築文化賞 埴町コミュニティプラザ・埴町立図書館

(建築主) 埴町
(設計者) 伊藤邦明+建築研究所MAIS
(施工者) 藤田建設工業 株式会社
東白川郡埴町

図書館建設は当初、埴町役場の敷地内で計画されていたが、埴駅と隣接した図書館とし、駅前の活性化も図る目的で駅舎を含めたコミュニティプラザの建設が行われた。

施設はR面を多用したコンクリート打ち放しの躯体と大断面集成材による小屋組みで、施工業者にとっては施工管理がシビアな建築物であったが、関係者と協議を重ねながら皆で造っていったと感じさせる施設である。阿武隈山系の山並みと列車の連結をイメージさせるような景観で施設内は木立の中を思わせ、埴町におけるランドマークとしての機能を果たしている。

埴町

「今、世界に発信できる建築を福島に」

JR磐城埴駅を含む本施設は、完成した姿がイメージされて始まったものではなかった。チビチビと増築されて完成した。二瓶隆男町長、平野久仁雄教育長他関係者のご苦勞は如何ばかりだったか。だが結果は上々。まず町民によく使われている。次に、数々の国際的な受賞、評価。1996年のブルネル賞奨励賞。1997.5のArchitectural Review誌掲載、2001年シカゴ美術館招待出品、2002年ユトレヒト中央博物館から世界で二人だけの特別招待。その頃シカゴ美術館より「Modern Trains and Splendid Stations」が出版され、日本の現代駅舎のなかで一番の評価を受けた。困難の中に在る福島で、建築を通してプラスのイメージを世界に発信することは、将来の展望に繋がる。

伊藤邦明(建築家・東北大学名誉教授)

過去の受賞作品紹介

会津



第1回 建築文化賞 鈴善煉瓦蔵・髻の辻、大津加本店による街並み

会津若松市

鈴善煉瓦蔵・髻の辻……(建築主) 鈴善工業 株式会社
(設計者) 株式会社 山口昇吾設計事務所
(施工者) 会津土建 株式会社
大津加本店……(建築主) 有限会社 大東製菓
(設計者) 大日本印刷 株式会社
(施工者) 武木建設 株式会社

商いよりむしろ「美」にこだわった父の仕事で、会津の良さを残そうと古い倉や店舗を「ぬりの辻」として改装し、再開発で市の中心の大通りになった新しい街並みにあえて木造2階建てをすっぽりコンクリートで囲んだ煉瓦倉を「会津と和」に相応しいテナントを求め新築した。しかし、近代化に伴い「和の文化」と共に漆器も「用から美へ」と日常生活の場から消えていった。「ぬりの辻」は父の思いを守り通してきたが、煉瓦倉はテナントが変わり、今はレストランになっていて残念だが、当初の趣旨とは少しずつ変わらざるを得なかった。時代の様変わりにも無力を感じるが何とか会津の伝統を未来に残していきたい。

鈴善工業 株式会社 鈴木勝健

世の中は全く様変わりしてしまいました。鈴善煉瓦蔵も当時の私の思いからは大きく変容しています。至極当然のことです。皮肉ではなく「この賞」は先見性に富んでいました。

今、日本の都市文化は危機に瀕しています。本来文化とは日常の慣習と一体のもので、普段の生活と建築文化を繋ぎ止めようと努力してきたつもりですが、経済至上の流れには歯が立ちませんでした。地方がもつ風土にこそ、普遍的なものがあると信じています。伝統やそれが生み出す様式にこだわるのではなく、温故知新を踏まえた新たな文化を作り出すことが願いです。東北には古の習俗が残っています。多くの困難を抱え込んで頑張っている「福島」にその夢の実現を期待します。

山口昇吾

過去の受賞作品紹介

南会津



第23回 建築文化賞準賞

柏屋
南会津郡田島町

(建築主) 柏倉一博
(設計者) はりゅうウッドスタジオ
(施工者) 株式会社 芳賀沼製作

福島県建築文化賞30回目の節目を迎えるにあたりお祝い申し上げます。戦後から三代に亘り柏屋を守り続けてきた事で、会津田島駅前を訪れる人々から親しまれながら、そばを打ち続けてきました。和紙や硝子に囲まれての日常は、季節の移り変わりや駅を利用する人々の気配を感じる生活となっています。今後の目標としては、二世帯の居住スペースを活かした住宅の内部空間を作ることと、駅前の街並みとしても次の代に引き継げるように使い続けたいと考えています。

柏倉一博

設備機器の劣化や断熱性能の基準の進化により、現代建築に、経年に伴うマイナスイメージの古さ感が出てくる事は否めない。しかし、柏屋にとっての10年は三代目主人と家族にとっての時間との重なりであり、生き物のシワが増えるような感覚に思える時さえある。性能を重視するあまり、建築本来が持ち合わせる何かを忘れがちな現代。駅前の環境変化、家族の状況に合わせて流動的に進化する2階の一室空間には、子供部屋だった小さな箱の間仕切りしかない。柏屋は会津田島駅前広場の「家業」によって引き継がれる一つの物語なのかもしれない。

はりゅうウッドスタジオ

過去の受賞作品紹介

相双



第24回 優秀賞

新地町役場庁舎
相馬郡新地町

(建築主) 新地町
(設計者) 株式会社 佐藤総合計画 東北事務所
(施工者) 清水・庄司・東北建設工事共同企業体

新地町役場新庁舎を建設するに当たって、「自然豊かな町にふさわしい省エネルギー、省二酸化炭素」と「明るく、町民の方々が気軽に利用しやすく、町のシンボルになる庁舎」を目指しました。

新庁舎は、自然環境に配慮したことから、冷暖房には地熱採熱や夜間電力による蓄熱式空調方式を採用し、生活用水(トイレ等)は雨水を使用しました。また、正面の窓ガラスを大きくし、吹き抜けのある明るくオープンな構造となっております。

今後とも、クリーンで快適な環境で、町民のみなさまを温かくお迎えできるよう、庁舎管理に心がけております。

新地町

庁舎は、町のシンボルであり、人々が集まる大切な場所です。新地町のシンボルのひとつに暖かな気候と豊かな自然があります。美しい自然を守りながら暮らしてきた大切な自然に負荷をかけず、自然の力を効果的に活用し、快適な室内環境を造ることで、四季を通して町民が集い参加する庁舎をめざしました。

また、東日本大震災では、津波の影響を受けず、町民の一時避難所、国や自衛隊の活動拠点として防災機能を十分発揮しました。これから始まる新たなまちづくりの一員として、庁舎が復興を牽引する原動力になることを期待したいと思います。

株式会社 佐藤総合計画東北事務所

第30回福島県建築文化賞 応募作品一覧 (受賞作品以外)

建築物名称 ★印：第一次審査通過作品
所在地
建築物全景
(建築主)
(設計者)
(施工者)

福島学院大学 実験・実習棟(食栄館)新築工事

福島市



福島学院大学
株式会社ナカノブドー建設
一級建築士事務所
佐藤工業株式会社

福島県看護協会会館・看護研修センター

郡山市



公益社団法人福島県看護協会
福島県建築設計協同組合
株式会社ティ・アール建築アトリエ
オオバ・安藤組特定建設工事
協同組合(建築)、エディソン・
常磐建設工事共同企業体(電
気設備)、石田・山田特定建設
工事共同企業体(機械設備)

田村市大越こども園

田村市



田村市
桑原建築事務所
三和工業株式会社

合名会社大谷忠吉本店 座敷蔵(白河市歴史の建造物群指定)

白河市



合名会社大谷忠吉本店
有限会社桂設計
有限会社桂設計

えぽか(本宮市民元いきいき応援プラザ)★

本宮市



本宮市
有限会社阿部直人建築研究所
佐藤工業株式会社

郡山市東部森林公園 管理棟

郡山市



郡山市
有限会社阿部直人建築研究所
株式会社工房夢蔵

田村市子育て支援センター

田村市



田村市
株式会社旭設計事務所
株式会社鈴船建設

南湖公園菅生館駐車場公衆トイレ新築

白河市



白河市
有限会社桂設計
渡辺工務店有限会社
有限会社人見電設
株式会社いわき

二本松市市民交流センター・大山忠作美術館

二本松市



二本松市
株式会社青島裕之建築設計室
菅野建設株式会社

国分内科クリニック「健康未来24」

須賀川市



医療法人啓正会
有限会社阿部直人建築研究所
株式会社渡辺建設

田村市総合体育館

田村市



田村市
株式会社エステー設計研究所
トリアス・鈴船建設
特定建設工事JV

白河陸上競技場管理棟改築

白河市



白河市
有限会社桂設計
三金興業株式会社
株式会社 白河電設
芳賀設備工業株式会社

福島第一病院新東棟(東棟の増築)

福島市



社会医療法人福島厚生会
株式会社佐藤総合計画
東北事務所
鹿島建設株式会社東北支店

須賀川市立大東中学校

須賀川市



須賀川市
株式会社関・空間設計(渡邊
宏、石原修治、江田紳輔、三
浦高史、大村勇)
荒牧建設株式会社(特殊基
礎)、松本建設工業株式会社
(建築)、株式会社ニイダテッ
ク(電気設備)、株式会社東北
エアコン(機械設備)

天栄村立天栄中学校

天栄村



天栄村
福島県建築設計協同組合
株式会社エステー設計研究所
鹿島建設株式会社東北支店

児童厚生施設小型児童館こども子育て応援センター

西郷村



社会福祉法人川谷福祉会
辺見美津男
株式会社白岩工務店

ミュージカルがくと館

郡山市



郡山市
株式会社共立建築設計事務所
株式会社オオバ工務店

田村市立緑小学校

田村市



田村市
株式会社清水公夫研究所
株式会社鈴船建設

レンゴー株式会社福島矢吹工場

矢吹町



レンゴー株式会社郡山工場
株式会社大建設大阪事務所
鹿島建設株式会社東北支店

矢吹町立矢吹中学校改築工事

矢吹町



矢吹町
株式会社ティ・アール建築アトリエ
株式会社間組
高田工業株式会社
株式会社 浅川電設
清水建設 東北支店
東洋建設株式会社東北支店

第30回福島県建築文化賞 応募作品一覧(受賞作品以外)

生涯学習総合センター(会津稽古堂)

会津若松市



会津若松市
佐藤総合計画・共同設計共同企業体
松井建設株式会社東北支店 他

丸見食堂

喜多方市



川見 晃
山中建築造形舎
椋内建設工業株式会社

猪苗代町立さくらこども園 (川東地区認定こども園「幼稚園舎」増築工事)

猪苗代町



猪苗代町
笹岡一級建築士事務所
会津土建・大鳳
特定建設工事共同企業体

鹿狼の湯

新地町



有限会社鹿狼の湯
株式会社小島建築設計事務所
石橋建設工業株式会社

認定こども園ひかり

会津美里町



認定こども園ひかり
有限会社北斗設計
丸庄工務所株式会社

喜多方市松山公民館多目的ホール

喜多方市



喜多方市
有限会社坪井設計事務所
株式会社相模(建築)
有限会社小澤興業(電気)
有限会社加藤建築(機械)

クラインガルテン下郷

下郷町



下郷町
有限会社佐藤建築設計事務所
三立土建株式会社 他6社

相馬市立中村第一小学校★

相馬市



相馬市
フケタ設計・相馬市建築課
中村・小野・アイワ特定建設
工事共同企業体

金山町立金山小学校体育館

金山町



金山町
株式会社白井設計
大和建設工業株式会社
有限会社雪下無線電機
ハッ橋設備株式会社

雪冷房システム(雪室)

喜多方市



福島県喜多方建設事務所
株式会社創ライフ研究室
株式会社相模

南会津町立びわのかげ保育所

南会津町



南会津町
株式会社清水公夫研究所
大桃、東邦、丸惣、特定建設
工事共同企業体

相馬消防署

相馬市



相馬市
相馬市役所建設部建築課
草野建設株式会社

学校法人志賀学園平第2幼稚園

いわき市



学校法人志賀学園
有限会社日本興社優建築設計事務所
常盤開発株式会社

末廣酒造株式会社 1号蔵

会津若松市



末廣酒造株式会社
会津土建株式会社
一級建築士事務所
会津土建株式会社

ごっつお蔵

西会津町



青木 照夫
長谷川 隆
直営

只見町立只見小学校体育館

只見町



只見町
株式会社呂建築事務所
美馬建設株式会社

カトリックいわき教会

いわき市



宗教法人カトリック聖ドミニコ
修道会
有限会社ノア・アーキテクツ
株式会社加地和組

末廣酒造株式会社 4号蔵

会津若松市



末廣酒造株式会社
会津土建株式会社
一級建築士事務所
会津土建株式会社

道の駅 ばんだい(愛称:徳一の里 きらり)

磐梯町



磐梯町
株式会社清水公夫研究所
マルト建設株式会社

照国寺改修

南会津町



高倉家道(照国寺住職)
照国寺建設委員会
株式会社はりゅうウツスタジオ
会津建設株式会社

指定障害者支援施設 はまなす荘

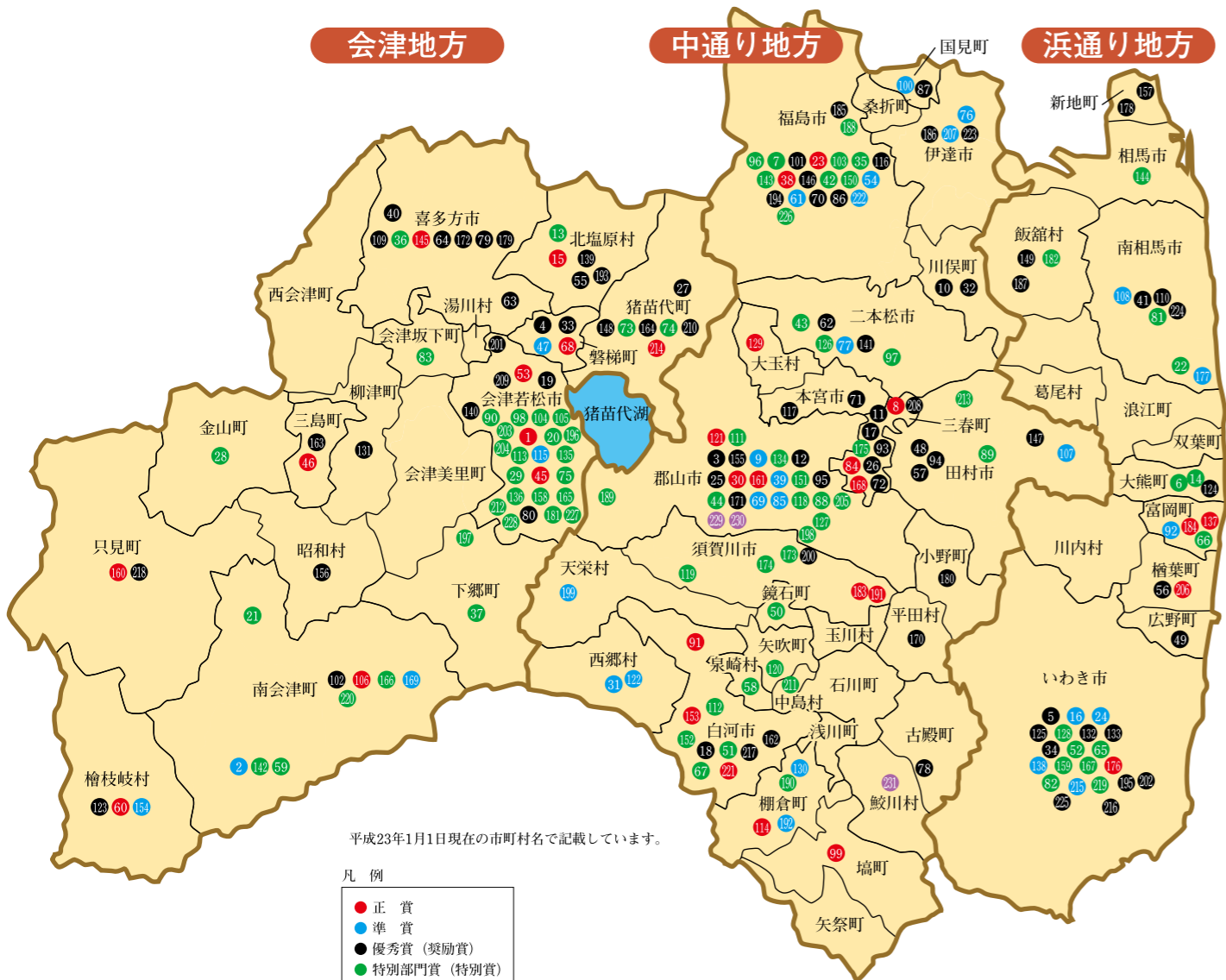
いわき市



社会福祉法人いわき福音協会
マン・テック株式会社
株式会社加地和組

受賞作品の位置図

第1回～第30回



平成23年1月1日現在の市町村名で記載しています。

- 凡例
- 正賞
 - 準賞
 - 優秀賞 (奨励賞)
 - 特別部門賞 (特別賞)
 - 復興賞

- 第1回**
- 〈正賞〉鈴善煉瓦蔵・樺の辻、大津加本店による街並み ……会津若松市 ①
 - 〈準賞〉大宮市立少年自然の家 ……館岩村 ②
 - 〈奨励賞〉郡山市立図書館・視聴覚センター…郡山市 ③
 - 磐梯町役場庁舎 ……磐梯町 ④
 - いわき市立総合体育館 ……いわき市 ⑤
 - 〈特別賞〉大熊町役場庁舎 ……大熊町 ⑥
 - ニュー福ビル ……福島市 ⑦
- 第2回**
- 〈正賞〉特別養護老人ホームあぶくま荘 ……三春町 ⑧
 - 〈準賞〉学校法人郡山開成学園つづじ館 ……郡山市 ⑨
 - 〈奨励賞〉川俣町中央公民館 ……川俣町 ⑩
 - 三春町民体育館 ……三春町 ⑪
 - 共同住宅アビタシオン・桑野、シャトー・アナザワ ……郡山市 ⑫
 - 〈特別賞〉北塩原村役場庁舎・コミュニティセンター ……北塩原村 ⑬
 - 大熊町立大野小学校 ……大熊町 ⑭

- 第3回**
- 〈正賞〉裏磐梯高原ホテル ……北塩原村 ⑮
 - 〈準賞〉福島県いわき工業試験場 ……いわき市 ⑯
 - 〈奨励賞〉三春町第一保育所 ……三春町 ⑰
 - 呉服・上の片野屋 ……白河市 ⑱
 - 河東町役場庁舎 ……河東町 ⑲
 - 〈特別部門賞〉輪箱めし田季野 ……会津若松市 ⑳
 - 南郷体育館 ……南郷村 ㉑
 - 小高町立病院・小高町老人福祉センターによる街並み ……小高町 ㉒
- 第4回**
- 〈正賞〉福島ホール ……福島市 ㉓
 - 〈準賞〉いわき市立美術館 ……いわき市 ㉔
 - 〈奨励賞〉クローネ郡山 ……郡山市 ㉕
 - 三春町歴史民俗資料館 ……三春町 ㉖
 - 日立健保猪苗代保養所 ……猪苗代町 ㉗
 - 〈特別部門賞〉金山町多目的研修センター ……金山町 ㉘
 - 上菓子司会津美本店 ……会津若松市 ㉙

- 第5回**
- 〈正賞〉郡山市民文化センター ……郡山市 ㉚
 - 〈準賞〉信越半導体 (株) 白河工場 ……西郷村 ㉛
 - 〈奨励賞〉川俣町立川俣南小学校 ……川俣町 ㉜
 - 磐梯町公民館 ……磐梯町 ㉝
 - 報徳苑 ……いわき市 ㉞
 - 〈特別部門賞〉文化施設環境整備協力事業 ……福島市 ㉟
 - 会津信用金庫喜多方支店 ……喜多方市 ㊱
 - 下郷町町並み展示館 ……下郷町 ㊲
- 第6回**
- 〈正賞〉福島県立美術館・図書館 ……福島市 ㊳
 - 〈準賞〉開成柏屋 ……郡山市 ㊴
 - 〈奨励賞〉山都町立山都中学校 ……山都町 ㊵
 - 三春町歴史民俗資料館 ……三春町 ㊶
 - 夜の森パークサイドテラス ……原町市 ㊷
 - 〈特別部門賞〉ラジオ福島スタジオ ……福島市 ㊸
 - 霞ヶ城箕輪門 ……二本松市 ㊹
 - 郡山開成学園建学記念講堂 ……郡山市 ㊺

- 第7回**
- 〈正賞〉福島県立博物館 ……会津若松市 ㊻
 - 三春町生活工芸館 ……三島町 ㊼
 - 〈準賞〉磐梯山慧日寺資料館 ……磐梯町 ㊽
 - 〈奨励賞〉船引町立船引中学校 ……船引町 ㊾
 - 広野町立広野小学校 ……広野町 ㊿
 - 〈特別部門賞〉鏡石町コミュニティセンター ……鏡石町 ①
 - 日本ルセル (株) 白河工場 ……白河市 ②
 - いわき明星大学 ……いわき市 ③

- 第8回**
- 〈正賞〉会津藩校日新館 ……河東町 ④
 - 〈準賞〉日本ベクトン・ディッキンソン福島工場 ……福島市 ⑤
 - 〈奨励賞〉磐梯山噴火記念館 ……北塩原村 ⑥
 - 檜葉町サイクリングターミナル ……檜葉町 ⑦
 - わかさ幼稚園 ……船引町 ⑧
 - 〈特別部門賞〉泉崎村立泉崎中学校 ……泉崎村 ⑨
 - 館岩村立館岩中学校 ……館岩村 ⑩

- 第9回**
- 〈正賞〉檜枝岐村尾瀬の郷交流センター・檜枝岐村民体育館 ……檜枝岐村 ⑪
 - 〈準賞〉福島市古閑裕而記念館 ……福島市 ⑫
 - 〈奨励賞〉グリーンピア二本松 ……二本松市 ⑬
 - 塩川町立堂島小学校 ……塩川町 ⑭
 - 喜多方下町郵便局 ……喜多方市 ⑮
 - 〈特別部門賞〉ウッドピアいわき ……いわき市 ⑯
 - 富岡町野外活動センター ……富岡町 ⑰
 - 南湖公園公衆トイレ ……白河市 ⑱

- 第10回**
- 〈正賞〉栄川酒造 (株) 磐梯工場 ……磐梯町 ⑲
 - 〈準賞〉郡山ユラックス熱海 ……郡山市 ⑳
 - 〈奨励賞〉福島市信夫支所及び信夫公民館 ……福島市 ㉑
 - 白沢村ふれあい文化ホール ……白沢村 ㉒
 - 三春町中郷学校 ……三春町 ㉓
 - 〈特別部門賞〉本田技研健康保険組合健康増進センターいわわし荘 ……猪苗代町 ㉔
 - ホテルブルミュール箕輪 ……猪苗代町 ㉕
 - 大川荘「宵待亭」 ……会津若松市 ㉖

- 第11回**
- 〈準賞〉梁川町役場庁舎 ……梁川町 ㉗
 - 二本松市城山総合体育館 ……二本松市 ㉘
 - 〈奨励賞〉古殿町役場庁舎 ……古殿町 ㉙
 - 福島地方務局喜多方出張所 ……喜多方市 ㉚
 - 会津若松市立第二中学校 ……会津若松市 ㉛
 - 〈特別部門賞〉東北電力株式会社総合技術訓練センター ……原町市 ㉜
 - 割烹 谷口楼 ……いわき市 ㉝
 - 会津西部斎苑 ……会津坂下町 ㉞

- 第12回**
- 〈正賞〉三春町立桜中学校 ……三春町 ㉟
 - 〈準賞〉福島県ハイテクプラザ ……郡山市 ㊱
 - 〈奨励賞〉アメニティふくぎん'91 ……福島市 ㊲
 - 森江野小学校校舎並びに森江野幼稚園園舎 ……国見町 ㊳
 - 〈特別部門賞〉ホテルハマツ ……郡山市 ㊴
 - 常葉町こどもの国ムシランド ……常葉町 ㊵
 - (株) 江戸屋重度障害者多数雇用事業所…北会津村 ㊶

- 第13回**
- 〈正賞〉中山義秀記念文学館 ……大信村 ㊷
 - 〈準賞〉富岡町役場庁舎・保健センター ……富岡町 ㊸
 - 〈奨励賞〉三春町・船引町学校組合立栗田中学校…三春町 ㊹
 - 船引町文化センター ……船引町 ㊺
 - 郡山市立美術館 ……郡山市 ㊻
 - 〈特別部門賞〉青少年教育宿泊研修施設 (立子山自然の家) ……福島市 ㊼
 - 岩代町図書館 ……岩代町 ㊽
 - 会津名匠華蔵・神祇堂薬館・山葵・会津若松市 ㊾

- 第14回**
- 〈正賞〉埴町コミュニティプラザ・埴町図書館…埴町 ㊿
 - 〈準賞〉国見町観月台文化センター ……国見町 ①
 - 〈奨励賞〉福島市国体記念体育館 ……福島市 ②
 - 御蔵入の里 ……田島町 ③
 - 〈特別部門賞〉鯖湖湯 ……福島市 ④
 - 会津奨シルクロード文明館 ……会津若松市 ⑤
 - バーラーぼたん ……会津若松市 ⑥

- 第15回**
- 〈正賞〉福島県立南会津病院 ……田島町 ⑦
 - 〈準賞〉都路村役場庁舎 ……都路村 ⑧
 - 福島県立浜高等技術専門学校 ……原町市 ⑨
 - 喜多方蔵の里 ……喜多方市 ⑩
 - 野馬追の歴史民俗資料館 ……原町市 ⑪
 - 〈特別部門賞〉四季彩一力 ……郡山市 ⑫
 - 松楽亭 (翠楽苑) ……白河市 ⑬
 - 渋川問屋別館 ……会津若松市 ⑭

- 第16回**
- 〈正賞〉棚倉町文化センター ……棚倉町 ⑮
 - 〈準賞〉会津ガス 本社ビル ……会津若松市 ⑯
 - 〈奨励賞〉社会福祉法人 福島愛育園 ……福島市 ⑰
 - 本宮体育館 ……本宮町 ⑱
 - 〈特別部門賞〉くに屋 ……郡山市 ⑲
 - 水と緑のふれあいランド ……長沼町 ⑳
 - JR矢吹駅+周辺計画 ……矢吹町 ㉑

- 第17回**
- 〈正賞〉太田綜合病院附属老人保健施設 桔梗 ……郡山市 ㉒
 - 〈準賞〉白河光彩荘 ……西郷村 ㉓
 - 〈奨励賞〉尾瀬御池ロッジ・尾瀬池の森ミュージアム…檜枝岐村 ㉔
 - 大熊町図書館 ……大熊町 ㉕
 - 福島県いわき海浜自然の家 ……いわき市 ㉖
 - 〈特別部門賞〉福島介護福祉専門学校 ……二本松市 ㉗
 - 学校法人郡山開成学園 創学館 ……郡山市 ㉘
 - 木のまち里山 ……いわき市 ㉙

- 第18回**
- 〈正賞〉ふくしま県民の森「フォレストパークあだたら」…大玉村 ㉚
 - 〈準賞〉棚倉町立社川小学校 ……棚倉町 ㉛
 - 〈優秀賞〉やないづ町立斎藤清美術館 ……柳津町 ㉜
 - いわき市立草野心平記念文学館 ……いわき市 ㉝
 - いわき市健康・福祉プラザ「いわきゆったり館」…いわき市 ㉞
 - 〈特別部門賞〉アドミラル ……郡山市 ㉟
 - 福西荘 (福西荘、大町ガス燈、太姫伊弉諾) ……会津若松市 ㊱
 - 七日町通り下の区画並み協定地区内 ……会津若松市 ㊲

- 第19回**
- 〈正賞〉リフレ富岡 ……富岡町 ㊳
 - 〈準賞〉いわき市暮らしの伝承郷 ……いわき市 ㊴
 - 〈優秀賞〉諸橋近代美術館 ……北塩原村 ㊵
 - 北会津村役場庁舎 ……北会津村 ㊶
 - あだたら清流センター ……二本松市 ㊷
 - 〈特別部門賞〉前沢出家集落 ……館岩村 ㊸
 - ヘアーサロン三角ビル ……福島市 ㊹
 - IHI 相馬工場 ……相馬市 ㊺

- 第20回**
- 〈正賞〉有限会社 蔵見世 ……喜多方市 ㊻
 - 〈優秀賞〉梅苑会館 ……福島市 ㊼
 - グリーンパーク都路「草原の家やすらぎ」 ……都路村 ㊽
 - 福島県ばんだい荘 ……猪苗代町 ㊾
 - 特別養護老人ホーム いいたてホーム ……飯館村 ㊿
 - 〈特別部門賞〉福島ルンビニー幼稚園 ……福島市 ①
 - 中町再開発ビル ……郡山市 ②
 - (郡山中町第一地区) 第一種市街地再開発事業施設(建築物) JR東日本総合研修センター ……白河市 ③

- 第21回**
- 〈正賞〉福島県文化財センター白河館 まほろん ……白河市 ④
 - 〈準賞〉檜枝岐村地域資源活用総合交流促進施設「燧の湯1号館」 ……檜枝岐村 ⑤
 - 〈奨励賞〉特別養護老人ホーム玉川ホーム (増築) ……郡山市 ⑥
 - からむし織の里 ……昭和村 ⑦
 - (からむし工芸博物館・織姫交流館) 新地町立駒ヶ嶺小学校 ……新地町 ⑧
 - 〈特別部門賞〉史跡若城跡 干飯糟・南走長屋……会津若松市 ⑨
 - アクアマリンふくしま ……いわき市 ⑩

- 第22回**
- 〈正賞〉只見町立只見小学校 ……只見町 ⑪
 - 福島県立郡山養護学校 ……郡山市 ⑫
 - 〈優秀賞〉東村保健福祉センター ……東村 ⑬
 - 尾瀬街道・三島宿 ……三島町 ⑭
 - 猪苗代町立東中学校 ……猪苗代町 ⑮
 - 〈特別部門賞〉プリスクール水輝 ……会津若松市 ⑯
 - 御蔵入の里 ……田島町 ⑰
 - 会津山村道場 森の体験館 安濃胃腸科内科医院 ……いわき市 ⑱

- 第23回**
- 〈正賞〉三春交流館 まほら ……三春町 ⑲
 - 〈準賞〉柏屋 ……田島町 ⑳
 - 〈優秀賞〉特別養護老人ホーム よもぎ荘 ……平田村 ㉑
 - 太田看護専門学校 ……郡山市 ㉒
 - 福島県営住宅東桜ガ丘団地 ……喜多方市 ㉓
 - 〈特別部門賞〉なのはな保育園 ……須賀川市 ㉔
 - 須賀川市立西袋中学校屋内運動場 ……須賀川市 ㉕
 - 秋田山 龍稲院 庫裡・書院 ……三春町 ㉖

- 第24回**
- 〈正賞〉福島県立いわき光洋高等学校 ……いわき市 ㉗
 - 〈準賞〉特別養護老人ホーム 梅の香 ……小高町 ㉘
 - 〈優秀賞〉小野町火葬場「おの悠苑」 ……小野町 ㉙
 - 田原屋菓子店 ……喜多方市 ㉚
 - 新地町役場庁舎 ……新地町 ㉛
 - 〈特別部門賞〉七日町駅 (JR只見線) ……会津若松市 ㉜
 - 笠石団地 ……飯館村 ㉝

- 第25回**
- 〈正賞〉福島エコスパパリオン・SUS福島工場 ……須賀川市 ㉞
 - 〈準賞〉富岡町文化交流センター「学びの森」 ……富岡町 ㉟
 - 〈優秀賞〉飯坂支所・飯坂学習センター ……福島市 ㊱
 - 伊達市役所・保原総合支所 (旧保原町役場) ……伊達市 ㊲
 - 飯館村立飯館小学校 ……飯館村 ㊳
 - 〈特別部門賞〉福島片岡鶴太郎美術館庭園「松鶴苑」 ……福島市 ㊴
 - 郡山市立湖南小学校 ……郡山市 ㊵
 - 集いの小径 ……棚倉町 ㊶

- 第26回**
- 〈正賞〉SUS福島工場社員寮 ……須賀川市 ㊷
 - 〈準賞〉棚倉の茶界「Cafe's Bond 141」 ……棚倉町 ㊸
 - 〈優秀賞〉裏磐梯ビジターセンター ……北塩原村 ㊹
 - 福島県消防学校 ……福島市 ㊺
 - ハニーズ社員寮 ……いわき市 ㊻
 - 〈特別部門賞〉農業併用住宅 (栗城邸) ……会津若松市 ㊼
 - 大内の御柱物語 ……下郷町 ㊽
 - 郡山市立三穂田中学校体育館 ……郡山市 ㊾

- 第27回**
- 〈準賞〉浦和ルーテル学院山の上学校 ……天栄村 ㊿
 - 〈優秀賞〉須賀川市立仁井田中学校屋内運動場 ……須賀川市 ①
 - 会津若松市立河東学園小学校 ……会津若松市 ②
 - いわき明星大学薬学部棟 ……いわき市 ③
 - 〈特別部門賞〉会津東山温泉 御宿東風 ……会津若松市 ④
 - 原瀬・今昔亭 川床 ……会津若松市 ⑤
 - 特別養護老人ホーム ハーモニームどりヶ丘 ……郡山市 ⑥

- 第28回**
- 〈正賞〉檜葉町立あおぞらこども園 ……檜葉町 ⑦
 - 〈準賞〉御代田コミュニティセンター ……伊達市 ⑧
 - 〈優秀賞〉MARUWA QUARTZ三春工場 4号棟 ……三春町 ⑨
 - よつばcafe ……会津若松市 ⑩
 - 猪苗代町立緑小学校・屋内運動場 ……猪苗代町 ⑪
 - 〈特別部門賞〉中島村生涯学習センター「輝ら里」…中島村 ⑫
 - 県営住宅八日町団地 ……会津若松市 ⑬
 - 移の丘のトイレ ……田村市 ⑭

- 第29回**
- 〈正賞〉猪苗代町体験交流館「学びいな」…猪苗代町 ⑮
 - 〈準賞〉白ばら幼稚園 ……いわき市 ⑯
 - 〈優秀賞〉高野山真言宗冷泉寺 ……いわき市 ⑰
 - 作楽 (さくら) ……白河市 ⑱
 - 只見町立明和小学校 ……只見町 ㉑
 - 〈特別部門賞〉いわき平鏡輪湯 ……いわき市 ㉒
 - 雪国型 広域中山間地 医療施設 あべクリニック ……南会津町 ㉓

- 第30回**
- 〈正賞〉白河市立図書館 ……白河市 ㉔
 - 〈準賞〉長楽寺禅堂 ……福島市 ㉕
 - 〈優秀賞〉伊達市立保原小学校 ……伊達市 ㉖
 - 南相馬市立中央図書館・市民情報交流センター ……南相馬市 ㉗
 - いわき幼稚園 ……いわき市 ㉘
 - 〈特別部門賞〉飯坂温泉「旧堀切邸」……福島市 ㉙
 - アドリア 北出丸カフェとその周辺地域 ……会津若松市 ㉚
 - 会津能楽堂 ……会津若松市 ㉛
 - 〈復興賞〉郡山総合運動場開成山野球場 ……郡山市 ㉜
 - 「ロハスの家」群 村民保養施設さき荘 ……飯川村 ㉝

※市町村名については、作品募集時での名称で記載しています。

第30回福島県建築文化賞 表彰式次第

日 時： 平成26年1月17日(金)
午前11時00分～
場 所： 杉妻会館 4階 牡丹

- | | | |
|-----------|---|----------------|
| 1 開 会 挨 拶 | 福島県建築士会会長 | 松隈 仁吉 |
| 2 経 過 報 告 | 福島県土木部長 | 渡辺 宏喜 |
| 3 審 査 講 評 | 審査委員長 東洋大学教授 | 長澤 悟 |
| 4 表 彰 | 福島県建築文化賞
福島県建築文化賞準賞
福島県建築文化賞優秀賞
福島県建築文化賞特別部門賞
福島県建築文化賞復興賞 | |
| 5 主催者代表挨拶 | 福島県知事
福島民報社 代表取締役社長 | 佐藤 雄平
高橋 雅行 |
| 6 受賞者代表謝辞 | 白河市長 | 鈴木 和夫 |
| 7 閉 会 挨 拶 | 福島県建設業協会副会長 | 佐久間政文 |



この印刷物は、再生紙と
地球環境にやさしいベジタブルインクを
使用しています。